

物に心を



The Masters of  
Sekisyu-Kawara

ニューセラECO (石州S彩)



# ニューセラECO

石州防災洋瓦

住まいが求める  
多機能システム瓦



物に心を

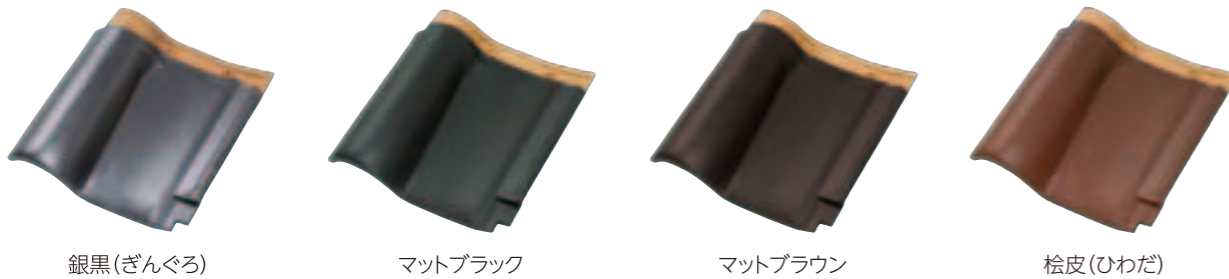


株式会社 丸物

# Color Variation 全8色

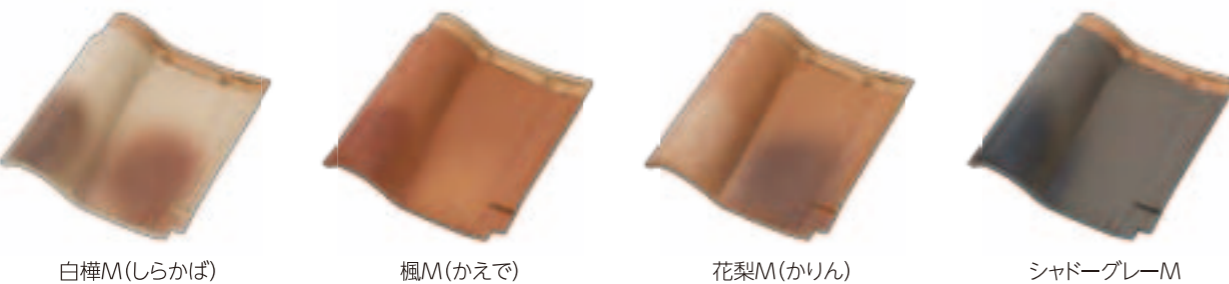
## 標準色 *Standard Color*

スタンダードは4色。どれも味わいのある質感、素材感をベースに、和洋など多彩な建物外観にマッチするカラーアイテムです。

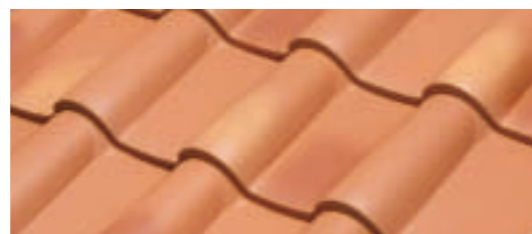


## ミックスシリーズ *Mixture Color*

ナチュラルな色彩に、さらに2色のパウダースプレーをちりばめたニューセラエコ ミックスシリーズは、無地の瓦と彩色瓦が製造行程で適度に混ざり合い、シックで奥行きのある表現を演出します。自然な風合いの中にもシンプルでモダンな現代建築にマッチする新シリーズです。



明るく個性的な色調の中、温かみのある外観を演出します。



ナチュラルな色彩が、ロマンチックな印象を与えます。



どこことなく素朴で落ち着いた色調は優雅で気品あるしつらえに馴染む控えめな印象です。



落ち着いた中にも、遊び心が見え隠れする個性的な演出が可能です。

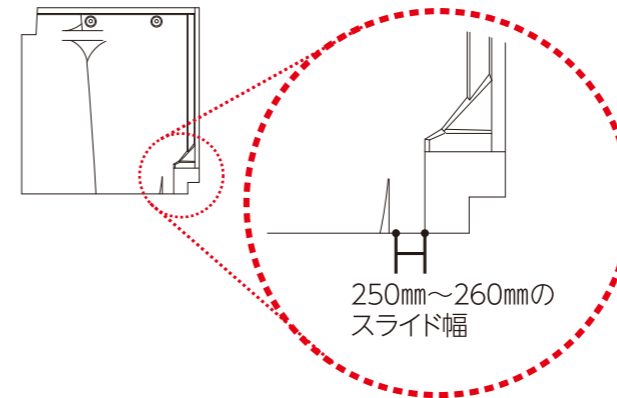
### ミックスカラーに関するご注意

- ミックスカラーは混ぜ置き専用色です。無地だけの施工にはお応えできません。
- 自然な風合いを生み出す為に、吹き付けのない無地を意図的に製造工程でランダムに混入してあります。そのため色及び吹き付け量、位置にバラツキがあります。

●印刷物のため、実際の色と若干異なる場合があります。最終的には現物見本でご確認頂きますようお願い致します。  
●特注色につきましては、事前に打ち合わせが必要です。また、商品によってはお時間を頂く場合がございます。詳しくはお問い合わせください。

## 働き幅の調整

250mmから260mmの調整ができ、メーターモジュールにも尺モジュールにも対応可能。

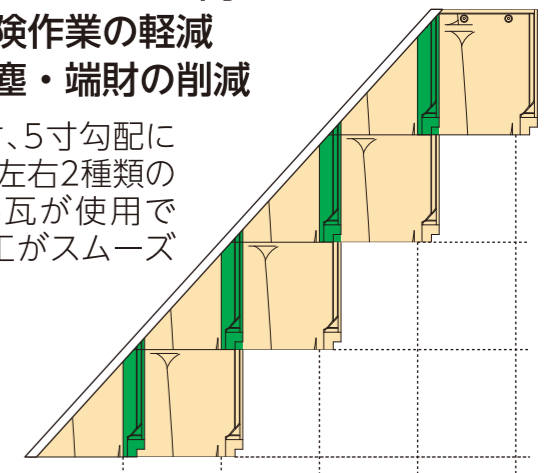


250mm~260mmの  
スライド幅

## カット瓦工法

- 施工スピードの向上
- 危険作業の軽減
- 粉塵・端材の削減

4.5寸、5寸勾配に限り、左右2種類のカット瓦が使用でき施工がスムーズです。



## 一体袖瓦



一体袖瓦で、防水性がアップし仕上がりもスッキリします。

## 雪止瓦



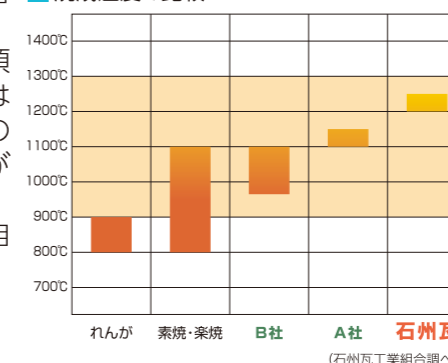
同質雪止瓦を用意しています。雪の多い地域での採用をお勧めします。

## 坪あたりの葺き枚数減少による軽量化

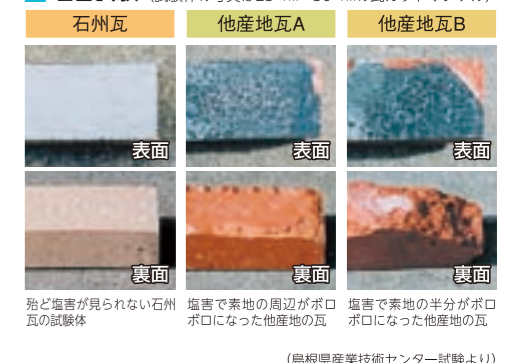
## 長期優良住宅に対応する性能

石州瓦最大の特性は寒さや塩害に強く、丈夫で割れにくいこと。100年住宅、200年住宅に必須の屋根材製品です。その秘密は陶器瓦の焼成温度が日本最高の1200度以上であること。それが高級ブランド「石州」の誇りです。だから屋根替えリフォームにも自信を持ってお勧めいたします。

### 焼成温度の比較

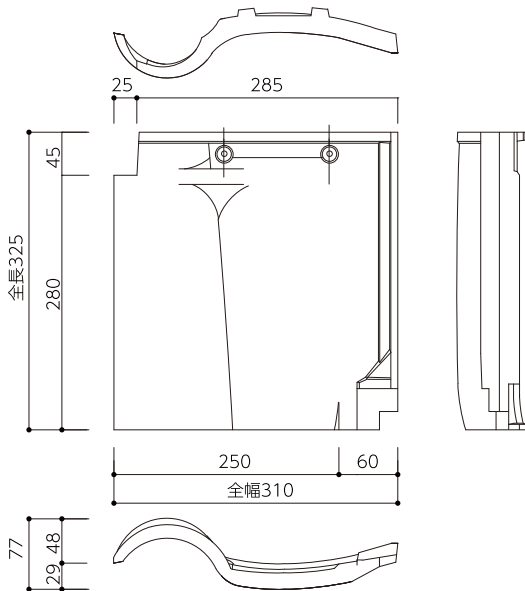


### 塩害試験 (試験体の写真は25㎡m×50㎡mの瓦カットサンプル)



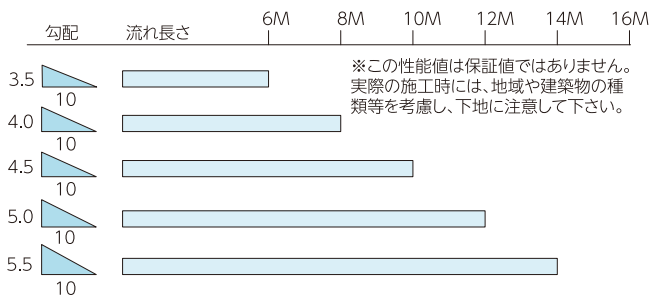
殆ど塩害が見られない石州瓦の試験体  
塩害で素地の周辺がボロボロになった他産地の瓦  
塩害で素地の半分がボロボロになった他産地の瓦  
(島根県産業技術センター試験より)

### 製品仕様

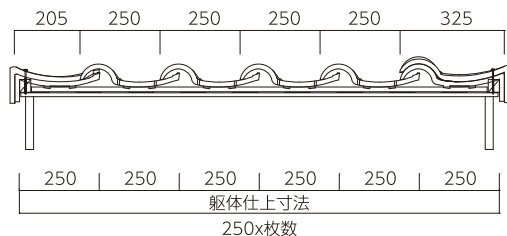


項目	仕様
寸法	全幅 310mm ±4mm
	全長 325mm ±4mm
施工後露出寸法 (働き寸法)	250mm~260mm×280mm ±4mm
棧瓦の重量	3.2kg/枚
㎡当りの枚数	14.3枚/㎡
坪当りの枚数	47枚/坪
坪当りの重量	150.4kg/坪

#### ●標準屋根勾配

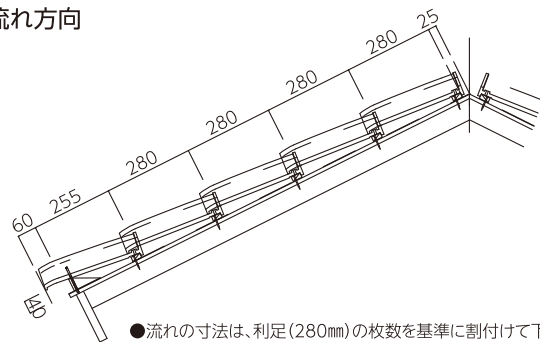


#### ●桁行き方向



- 野地の外寸法で、250の倍数で割付けてください。
- 桁行き方向の置き幅は250±2mmの範囲で現場にあわせ調整してください。

#### ●流れ方向



- 流れの寸法は、利足(280mm)の枚数を基準に割付けて下さい。
- 軒先瓦の出を60mmとし、255mmの位置を第1瓦棧の位置として、順次利足の寸法で瓦棧を設置して下さい。
- 流れの勾配は4.0寸以上とします。

#### ⚠安全に関するご注意

- 粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。
- 寒冷積雪地域、強風地域、あるいは中高層の建築物では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした条件で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

#### 粘土瓦の特性について

粘土瓦は天然のため、下記のような現象が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく、品質上の問題はまったくありませんので安心してご使用ください。

【色ムラ】粘土成分の微妙な違いや、焼成窯内の環境の変化により微妙な色合いが発生することがありますが、品質上の問題はありません。

【貫入】釉薬表面に発生する細かい亀裂を貫入といいます。これは粘土と釉薬の収縮率の違いから生まれる自然現象であり、品質上の問題はありません。

【ピンホール】釉薬表面に発生する小さなへこみをピンホールといいます。これは釉薬の気泡や粘土に若干含まれている有機物が焼成によって消滅することで生まれますが、品質上の問題はありません。

物に心を

# 株式会社丸惣

本社 / 〒95-0024 島根県江津市二宮町神主 1820 番地 5  
TEL(0855)53-0811 FAX(0855)53-3623

益田支店 / 〒699-5133 島根県益田市神田町イ 627 番地 1  
TEL(0856)31-5115 FAX(0856)25-2100

福井営業所 / 〒918-8016 福井県福井市江端町 5 番地 11  
TEL(0776)34-8613 FAX(0776)34-8614

URL : <http://www.kawara.co.jp>